

研究成果の紹介

1 掛米有望系統「兵系カ62号」、「兵系59号」

ねらいと成果

酒米のうち麴米、酒母米は酒造好適米が用いられ、掛米には「金南風」等の一般食用米が用いられている。掛米に求められる酒造適性は、低タンパク質で吸水が良く、消化残渣の少ないこと等酒造好適米と基本的に同じである。また、掛米は原料米の70%を占めることから、できるだけ低価格であることが求められているので、品種特性としては多収性であり、低コスト技術として期待されている直播栽培に適する特性が望まれる。

酒米試験地で掛米専用品種として育成した「兵系カ62号」と作物部で育成した「兵系59号」は、耐倒伏性や耐病性等の栽培特性が優れており、特に、「兵系59号」は良質、多収で、タンパク質含量も少なく、掛米品種として有望である。

内容

1999～2000年の2カ年、酒米試験地場内で「兵系カ62号」、「兵系59号」を移植栽培し、収量性や栽培特性、品質の調査を行った。酒造適性については、灘五郷酒造組合酒米研究会に依頼し、酒米統一分析法により調査した。

「兵系カ62号」は中生種で、稈長は短く、耐倒伏性は極強であった。葉もち抵抗性は強く、収量性は「金南風」より高かった。千粒重は28gと大粒で、タンパク質含量はやや高いが品質は良好であった。酒造適性は白米吸水率は高いが消化残渣は多かった。

「兵系59号」は「金南風」よりやや遅い晩生種である。稈長はやや長く、倒伏がやや発生したがその程度は「金南風」より少なかった。収量性は「金南風」よりかなり高かった。葉もち抵抗性は強である。千粒重は24g前後で、タンパク質含量は少なく、品質も優れた。酒造適性は、「金南風」より消化残渣がやや多いが、碎米は少なく、吸水性はやや高かった。

今後の方針

「兵系59号」については収量性や品質等が「金南風」よりも優れているので、酒造メーカー、生産者、流通等の関係者の意向を確認し、「金南風」に替わる掛米向け品種として普及を検討する。特に直播栽培での適性を検討し、掛米の低コスト生産を目指す。

池上 勝 (中央農技・酒米試験地)

表1 「兵系カ62号」、「兵系59号」の生育特性、収量、品質(1999～2000年の2カ年の平均値)

系統名 品種名	出穂期 月日	成熟期 月日	稈長 cm	穂長 cm	穂数 本/m ²	倒伏 0-10	精玄米重 kg/a	同左 比率 %	千粒重 g	タンパク質 含量 %	検査 等級
兵系カ62号	8.21	10.5	82	20.4	402	0.9	63.0	104	28.2	8.5	1(中下)
兵系59号	8.28	10.13	90	21.2	382	4.1	67.6	112	23.9	7.9	1(中下)
比) 金南風	8.25	10.12	88	19.9	456	5.1	60.6	100	23.3	8.2	2(上中)

播種量:150g/箱(乾籾)、移植期:6月6～8日、栽植密度:30cm×16cm(20.8株/m²)

施肥法(N成分kg/a):基肥(0.4)－追肥(0.2)－穂肥I(0.2)－穂肥II(0.15)

タンパク質含量は玄米粉を近赤外分光法により測定。検査等級は神戸食糧事務所社支所の調査による。

表2 「兵系カ62号」、「兵系59号」の酒造適性(1999年 灘酒研究会の調査による)

系統名 品種名	碎米率 %	精米歩合				吸水率			蒸米消化性			粗澱粉 %	カリ ppm	消化残渣 %		
		見掛 %	真 %	無効 %	時間 分.秒	20分 %	120分 %	比 %	吸水率 %	F-N ml	Brix %				全糖 mg/g	
兵系カ62号	11.5	70.0	71.9	1.9	15.40	25.3	30.0	84.3	34.3	0.9	7.2	391	6.0	90.4	369	10.6
兵系59号	7.9	70.0	71.5	1.5	17.45	24.1	30.1	80.1	34.7	0.7	6.6	371	5.7	89.4	469	8.3
比) 金南風	13.0	70.0	72.2	2.2	19.45	23.0	29.4	78.2	34.3	0.8	6.8	362	5.5	89.6	495	6.7